

2021年7月25日

国際統計ポスターコンクール「International Poster Competition 2020-2021」で日本選出作品が Younger age division 部門で、First prize を受賞

ISI（国際統計協会、International Statistical Institute）の特別委員会 ISLP と教育セッション IASE（国際統計教育協会、International Association for Statistical Education）の主催で行われている「International Poster Competition 2020-2021」で、日本代表の神戸大学附属中等教育学校の生徒3名（山本望実さん、小川千遥さん、脇阪紀恵さん）による作品が多数の応募の中から Younger age division の部門で、First prize を受賞しました。

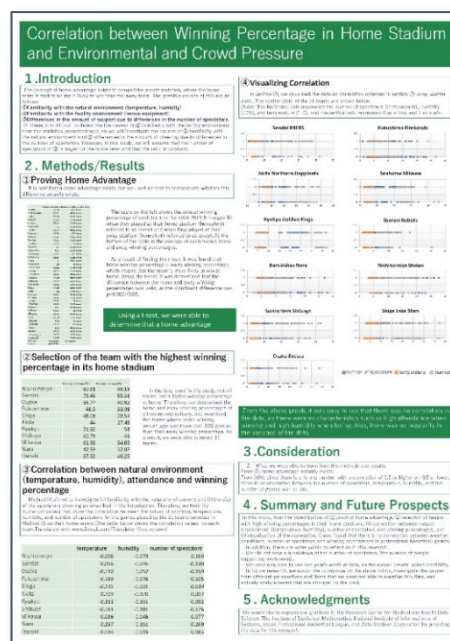


ISLP では世界中の統計リテラシーの促進に貢献することを目的として国際的な活動を行っています (<https://iase-web.org/islp/>)。この活動の一環として「International Poster Competition 2020-2021」が行われ、世界 31 カ国、約 16,600 人の応募がありました。このポスターコンペティションでは、年齢別に数名のメンバーによるチームを構成し作品を作ります。このコンペティションは2年に一度開催されています。

今回受賞となった神戸大学附属中等教育学校の山本望実さん、小川千遥さん、脇阪紀恵さんによる作品「Correlation between Winning Percentage in Home Stadium and Environmental and Crowd Pressure」はスポーツ対戦におけるホームチームの有利さに関することに注目し、プロバスケットボールリーグのデータを用いて、自然環境や観客数などを中心に多面的に相関関係などを分析しています。この作品ではテーマに関する問いを立て、さまざまな統計分析手法を用いて分析し、その結果を踏まえて検証を行い、またその結果について、言及するなど、統計リテラシー力や統計的問題解決力の高さが評価されています。

コンペティションおよびその結果に関しては次のサイトをご参照ください。

- ・ IASE ISLP International Poster Competition 2020-2021
https://iase-web.org/islp/Poster_Competition_2020-2021.php
- ・ 国際統計ポスターコンペティション日本予選
<https://sites.google.com/jissen.ac.jp/islp-in-japan/>



問い合わせ先：

日本統計学会統計教育分科会事務局 (sesjss@stat.k-junshin.ac.jp)